



それをしったイエスさまは、「なんでそんなことをいうのですか。『あなたのつみはゆるされた。』というのと、『おきて、あるきなさい。』というのと、どちらが、かんたんですか。いうだけなら、「あなたのつみはゆるされた」のほうで、かんたんだとおもっていますか。



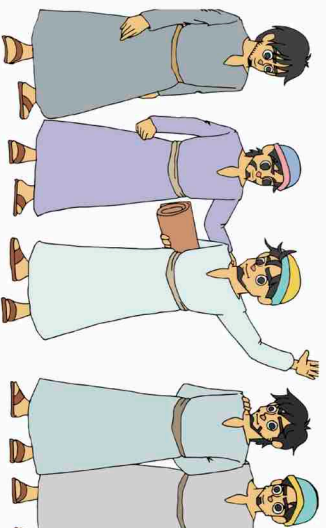
イエスさまは、4にんのしんこうをみて、ちゅうぶのひとにいいました。「あなたのつみはゆるされました。」それをきいた、りっぼうがくしゃが、「つみをゆるすことができるのは、かみさまだけだ。」といっところのなかで、もんくをいいはじめました。

※ りっぼうがくしゃ せいしよをしらべ、おしえるひと。



「わたしには、りょうほうできることをおしえましょう。」

イエスさまは、ちゅうぶのひとに、『おきて、あるきなさい。』と、いいました。するとちゅうぶのひとは、おきあがり、ようすをみていたひとたちは、びっくり。「こんなことができるなんて。」と、いってイエスさまをさんびして、しんじました。



ちゅうぶだったひとは、げんきになり、イエスさまに、かんしやしなから、みんなでいえに、かえっていきました。

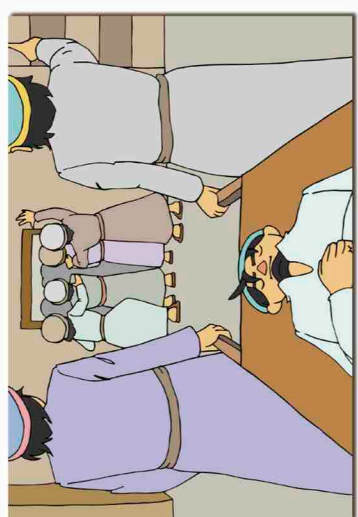


なんと、いえのおくじょうにあがり、イエスさまのいる、へやのやねをはがしはじめました。
ベキ、ベキ、ベキ、バリ、バリ、バリ、つほりのなかから、ちゅうぶのひとが、つりおろされました。

イエスさまは、とつぜんやってきた、4にんのしんこうをみて、ちゅうぶのひとつみをゆるしてくださいました。

おや、ほんとうは、びょうきをなおしてもらいにきたのですが、なぜつみをはじめにゆるされたのでしょうか。それは、わたしたちのころのつみのゆるしが、いちばんたいせつだからです。

イエスさまは、わたしたちのすくいぬしです。つみをゆるし、びょうきもなおしてくださいるのは、イエスさまただおひとりだけです。わたしたちもイエスさまをすくいぬしとしんじて、ここちからだも、きよくしていただきましょう。 (マルコ2の1-12)



そこへ、4にんのひとが、ちゅうぶのひとをつれてやってきました。
「こまったぞ、これじゃあイエスさまに、おあいできませんぞ。」

※ ちゅうぶ からだが、うごかなかつたり、しじれたりするしんじょう。

イエスさまのきせき

ちゅうぶひと
「中風の人をいやすイエスさま」



きょうも、たくさんのおひとたちが、イエスさまのところへやってきました。
たくさんのおひとたちで、いえのなかは、いっぱいはいれませぬ。